

広報紙「もみじだより」をリニューアルします！

～“読みやすさの向上”“読者層の拡大”をめざします～

令和 5 年(2023 年)12 月 21 日(木)

箕面市は、市政や催し、市民生活に必要な情報を市民に伝えるため、広報紙「もみじだより」を毎月発行しています。

前回にリニューアルを実施した平成 24 年 5 月号から 10 年が経過し、広報紙がより多くの市民に読まれるよう、「読みやすさの向上」「読者層の拡大」を目的としたリニューアルを令和 6 年 1 月号から実施します。

1. 広報紙「もみじだより」の概要

箕面市では、市政や催し、市民生活に必要な情報を市民に伝えるため、広報紙「もみじだより」を毎月 1 日に発行し、全戸に配布しており、令和 5 年 12 月号の発行部数は約 67,300 部です。

また、広報紙のウェブ版やテキスト版を市ホームページに掲載するほか、視覚障害のあるかたに向けて点字版及び音声版を作成しています。

広報紙は、昭和 31 年 12 月 1 日の市制施行により箕面市が誕生した当時、「広報みのお」の名称で発行されており、体裁などを変更しながら昭和 49 年 3 月号まで発行されました。

その後、昭和 49 年 4 月号(208 号)で、市の木「いろはもみじ」から「もみじ」の名を取り、現在の「もみじだより」に改名し、市民に親しまれています。

2. リニューアルについて

現在の広報紙は前回リニューアルから 10 年が経過しており、市民の閲読率や頻度、紙面内容の満足度などについての実態把握を目的に、令和 4 年 7 月にアンケートを行いました。アンケートの結果、多くの市民が満足している一方で、「読みやすさの向上」「読者層の拡大」について課題があることが分かりました。

そのため、主に体裁や紙面構成を見直し、幅広い年齢層のかたが思わず表紙をめくりたくするような広報紙をめざして、令和 6 年 1 月号でリニューアルを実施します。

◆主なリニューアル内容

- ・見やすく読みやすいUDフォントを採用し、文字を拡大します。(例)特集記事:9.5ポイントから12ポイントへ
- ・表紙デザインを巻頭の特集記事と連動させ、読みやすさとビジュアル性を両立します。
- ・行政情報のページを5段から4段組みに変更し、記事のカテゴリごとの色分けにより記事を探しやすくします。
- ・子育て情報は、見開き2ページで横書きに変更し、子育て世代の読者に読みやすいレイアウトにします。
- ・QRコードを掲載し、記事に関連するWebページに誘導することで、情報の豊富化を図ります。

3. 1月号(リニューアル号)表紙・巻頭特集のコンセプト

約10年ぶりのリニューアルを果たした
広報紙「もみじだより」。

これを記念して、上島一彦市長とともに、
直木賞作家で「箕面本屋大使」の今村翔吾
さんに1月号(リニューアル号)の表紙・巻頭
特集を飾っていただきました。

今村翔吾さんと上島一彦市長に、“本に
まつわる子どもの頃の話”から“これからの
箕面”についてまで、多くのことを語って
いただきました。



問い合わせ先
市政統括 箕面広報室
TEL 072-724-6716(直通)